

KIJIMA ORIGINALPARTS TECHNICAL SERVICE MANUAL



Kawasaki 18y~ Z900RS / CAFE フェンダーレスKIT <商品番号: 315-068> 【取扱説明書】



取付け前に必ずお読みください。

注意

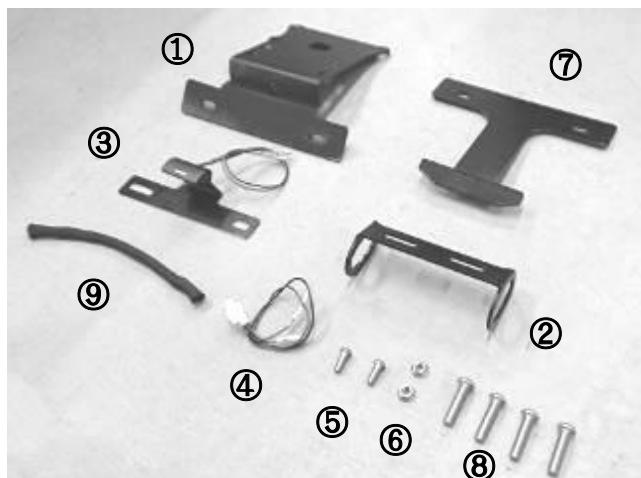
このたびは、当社製商品をお買い上げいただきありがとうございます。
本製品は以下のことをご理解のもと作業していただきますようお願い申し上げます。
作業にあたられる方は本体車両メーカーのサービスマニュアルに準ずる知識及び技術を持った方に限ります。

- ・取付け前に商品構成の内容を必ずご確認ください。
- ・道路交通法・道路運送車両法を厳守する。
- ・運行前点検及び、定期的な保守整備を行う。
- ・本取付け説明書に則った取付けを行う。
- ・本製品への加工を加えない。
- ・不具合が発生した場合速やかに使用を中止する。

以上の事柄を必ずお守りください。

万が一、商品に不備があった場合は、取付けを行わないでください。
上記が守られていない場合、商品への保証は一切いたしません。
また、株式会社キジマは本製品にのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外（修理費、取付工賃等）どのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承ください。

《部品構成内容》



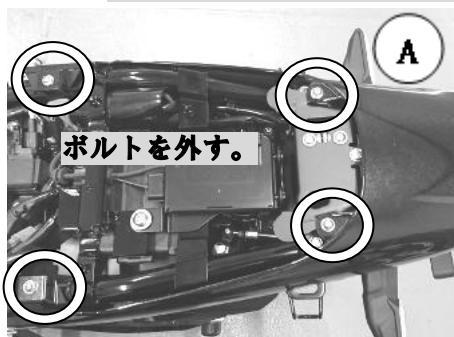
部番	品名	個数
①	メインステー	1
②	ワインカーステー	1
③	ライセンスランプ&ステー	1
④	ライセンスハーネス	1
⑤	M6×15 フランジ六角ボルト	2
⑥	M6 六角フランジナット	2
⑦	リフレクター&ステー	1
⑧	M8×30 ボタンキャップボルト	4
⑨	セルフラップ	1

----- 製品取付けに当たっての注意点 -----

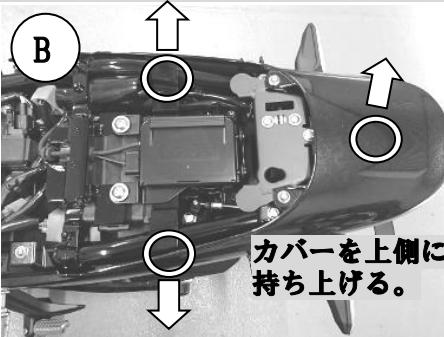
- ※ 本製品は、Kawasaki 2018y~ Z900RS / CAFE (2BLZR900C / 8BL-ZR900K) に適合します。
- ※ 本製品を装着した場合、車両の全長が-27mmとなりますので、保安基準の一定の範囲内 ($\pm 30\text{mm}$) に入り有効になります。
- ※ 本製品は、2016y 4月施工の改正道路運送車両法のナンバー角度の保安基準に対応しております。
- ※ 必ず走行前にライセンスランプの点灯確認を行なってから、ご使用ください。
- ※ 純正部品の取外し／取付け、ボルト／ナットの締め付けについては、メーカー発行の取扱説明書に基づいて、確実に行ってください。必ずメインキーをOFFの状態で作業を行う事。また作業中に車体が倒れたりして危険ですので、水平な場所で車体を安定させて行う事。
- ※ 安全快適なライディングの為に、定期的に増し締めなどの点検整備を必ず実施して下さい。
- ※ 説明書は大切に保管し、本製品を譲渡などする場合は説明書も一緒にお渡し下さい。

<取外し方法>

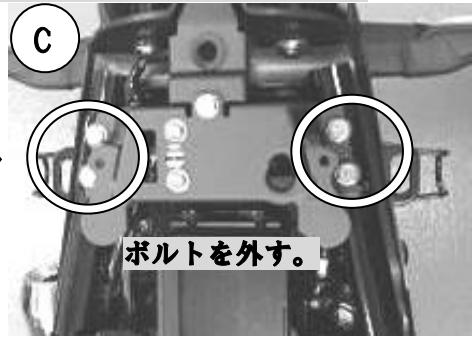
※本文中や図中に出てくる丸囲み数字は前ページの部品構成内容表の部番に対応しています。



ボルトを外す。



カバーを上側に持ち上げる。



ボルトを外す。

1、シートを取り外し、ボルトを取外します。

(写真A参照)

2、車体のグロメットからテールカバーの突起部を外し、カバーを持ち上げて取外します。

(写真B参照)

3、ボルトを外し、シートブラケットを横にずらします。

(写真C参照)

※シートブラケットでフレーム等を傷がつけないようにウエス等で保護し、横にずらして下さい。



ボルトを外す。



カプラーを外す。



ボルトを外す。

4、各ボルトを外し、ETC車載器ごと横にずらします。

(写真D参照)

※ETC車載器でフレーム等を傷がつけないようにウエス等で保護し、断線に気を付けて横にずらして下さい。

5、ウインカー/ライセンスランプ配線カプラーの接続を外します。

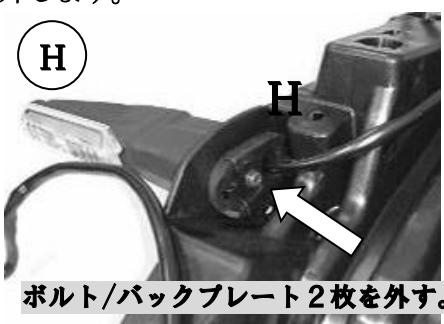
(写真E参照)

6、ボルトを外し(五か所)、ナンバーフラップごと取外します。

(写真F参照)



ボルトを外す。



ボルト/バックプレート2枚を外す。

7、ボルトを外し、カバーを取外します。

(写真G参照)

8、ボルト/バックプレート2枚を外し、ウインカーを取外します。反対側も同様に取外します。

(写真H参照)

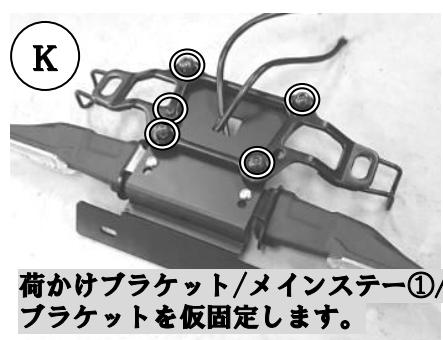
----- 取付け方法 -----



ウインカーをはめ込み。



ボルト⑤/ナット⑥で固定



荷かけブラケット/メインステー①/
ブラケットを仮固定します。

1) ウインカー配線をウインカーステー②に通してからはめ込み、バックプレート/ボルトでウインカーを固定します。反対側も同様の手順で取付けます。

(写真I参照)

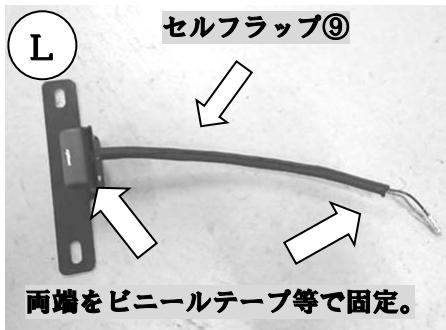
※ウインカーステー②に純正ウインカーがはめ込みにくい場合は、石鹼水等で滑りやすくして、はめ込んで下さい。

2) メインステー

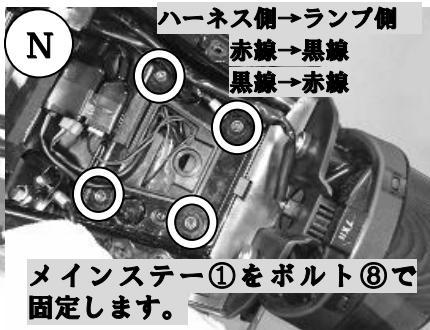
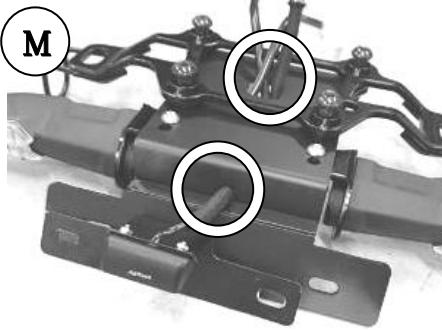
①/ウインカーステー②を組み付けて、ボルト⑤/ナット⑥で固定します。

(写真J参照)

3) 荷かけブラケット/メインステー①/ブラケットを純正ボルトで仮組みします。 (写真K参照)



両端をビニールテープ等で固定。



メインステー①をボルト⑧で固定します。

※③ ステーにライセンスランプの配線を通して、付属 SP ワッシャー/ナットで固定します。

4) ライセンスランプ③配線にセルフラップ⑨を差込み、両側をビニールテープ等で固定します。

(写真L参照)

5) ライセンスランプ③配線をメインステー①に通し、ライセンスランプ③を仮固定します。 (写真M参照)

※ライセンスランプ③のボルトとテールランプが振動等で、干渉する恐れがありますので、ランプ③のステーを曲げるかゴム製の当て等で対処し、当たらないように調整して下さい。

6) ライセンスランプ③の配線をハーネス④に接続します。

7) 各配線 (写真N参照ライセンスランプ赤線→黒線、黒線→赤線) を車両側に通して、メインステー①で仮固定した純正ボルト4本を外し、車両にボルト⑧で仮固定して下さい。(写真N参照)

※各配線が断線しないように注意して下さい。

※ボルト⑧のネジ部にネジロック剤を塗布する事をお勧めします。



8) 各配線カプラーを車両側に接続して、点灯確認を行って下さい。 (写真O参照)

9) メインステー①にリフレクター⑦/ナンバープレートを取り付けします。 (写真P参照)

10) 仮固定部を本締め固定します。

11) 取付けと逆の手順で組み戻して完了です。

<マッドガード併用時の全長>



※必ず走行前にボルト・ナットの締め付け確認とナンバー灯・テールランプ・ウインカー等の電装品が正常に機能している事を確認の上、ご使用下さい。 ※リアフェンダーは、使用しないので、大切に保管して下さい。

※必ず定期的なボルト・ナットの締め付け確認又は、ネジロック剤の塗布を行なって下さい。

モーターレク総合開発メーカー

株式会社

キジマ

MOTORCYCLE PARTS & ACCESSORIES KIJIMA co.,ltd.

www.tk-kijima.co.jp

〒123-0841 東京都足立区西新井 4-16-3 TEL. 03-3897-2167 FAX. 03-3897-2138